

Pleasure News

いつもP-web・PBCSをご利用頂き、誠にありがとうございます。
 ようやく暖かくなってきましたね。日差しは明るく降り注ぎ、重たい上着を脱いで身体も軽くなり、気分は上々です。
 さて、今月も「PleasureNews」をお届けします。少しでも皆様のお役に立てれば幸いです。

プレジャー株式会社
 担当：川内 洋子
 TEL：03-3823-0304
 e-mail:y-kawauchi@pleasure-inc.co.jp



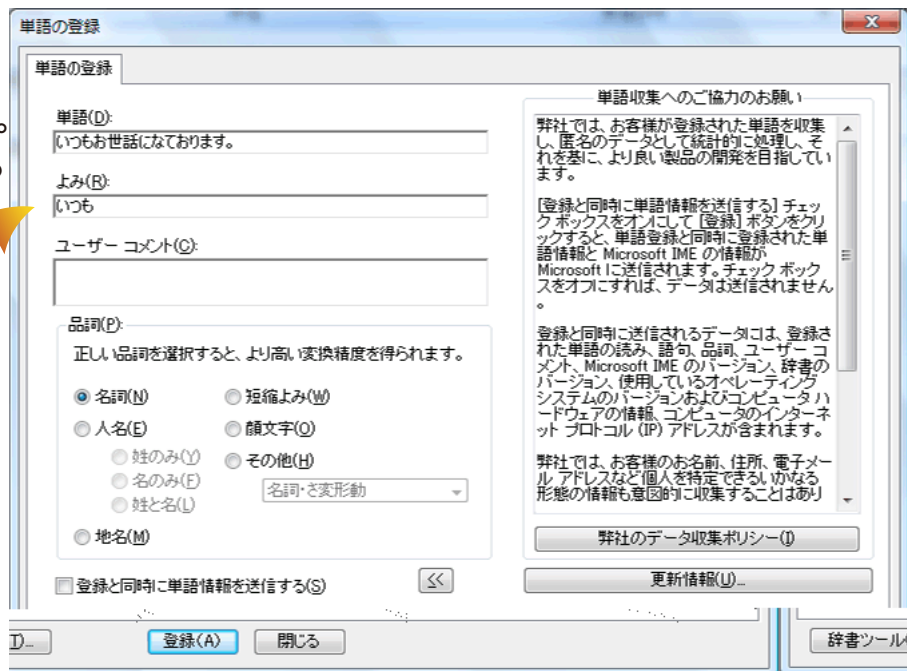
メール編 よく使う文章・表現はIMEに単語登録

毎回使用する言葉は入力するのが面倒に感じますよね。
 たとえば、「いつもお世話になっております。〇〇株式会社の□□です」などなど。
 そんな時は日本語入力システム(IME)に単語登録しましょう。

手順

1. メールに実際に入力するように登録したい文章を入力し、その文章を選択します。
2. IMEの[ツール]をクリックして[単語の登録]を選択。よみ欄に読みかたを入力します。
3. 次からは、よみ欄の文字を入力して変換すると、登録した文章が表示されます。

ポイント：[よみ]は短い語句に！



~PLEASURE NEWS編集~

なんのスイッチが入ったのか、突如、朝食にスクーンが食べたくなって、一週間程ほぼ毎日スクーンを焼き続けました。

レシピを調べたら意外に簡単。(というより、むしろ簡単なレシピを探したといった方が正解) なにしる朝は時間がないので、いかに素早く作れるかは大きいのです。

ホットケーキミックスを使ったもの、おからを使ったヘルシーなもの、チョコチップを加えたもの等々、どれもがまあまあ簡単に美味しく出来ました。

ただ・・・1個食べるつもりが2個3個と止まらなくなるんですよ。目の前にあると歯止めが効かない。チョコレートやアイスの類と一緒にです。

サクサクの食感がいいんですよね。この間のお麦粉の消費量は通常の何倍あったことでしょう。

満足するまで作ったので、ひとまずマイブームは過ぎ去りました。

果たして次は、何のスイッチが入るでしょうか。



今月の一冊

「竜馬がゆく」1～8 著：司馬 遼太郎

数年ぶりの再読です。やはりおもしろい。読むほどに竜馬は奇跡的な存在に思えてきます。幕末から明治維新へと、大勢の志士達の血が流されましたが、竜馬がいなければ更なる犠牲があったのでしょうか。この小説の竜馬は本当に魅力的です。おかしみたっぷりで人間味に溢れ計り知れない大きさがあります。この本を読んだ人と、熱く語りた！と思う本です。

竜馬がゆく (1)

内容(「BOOK」データベースより)

「薩長連合、大政奉還、あれア、ぜんぶ竜馬一人がやったことさ」と、勝海舟はいった。坂本竜馬は幕末維新史上の奇蹟といわれる。かれは土佐の郷士の次男坊にすぎず、しかも浪人の身でありながらこの大動乱期に卓抜した仕事をなした。竜馬の劇的な生涯を中心に、同じ時代をひたむきに生きた若者たちを描く長篇小説。

